

## 5) 脳梗塞のICD-10別患者数

2015年度<2015年4月1日～2016年3月31日退院患者>

ICD-10	傷病名	発症日から	症例数	平均在院日数	平均年齢	転院率
G45\$	一過性脳虚血発作および関連症候群	3日以内	10	12.90	68.70	0.00%
		その他	—	—	—	—
I63\$	脳梗塞	3日以内	126	41.07	72.69	2.66%
		その他	62	88.34	75.63	4.26%
I65\$	脳実質外動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	その他	—	—	—	—
I66\$	脳動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	3日以内	—	—	—	—

### <集計方法と定義>

- ◆対象患者は一般病棟に1回以上入院した、医科レセプトのみの患者です。
- ◆入院後24時間以内に死亡した患者さんは対象外です。
- ◆発症日から「3日以内」「その他」に分けて数値を記載しています。
- ◆症例数が10未満の数値の場合は、—(ハイフン)で表示しています。
- ◆最も医療資源を投入した傷病のICD10コード(G45\$, G46\$, I63\$, I65\$, I66\$, I675, I679)別に集計しています。

### <解説>

脳梗塞の病型別の患者数、平均在院日数、平均年齢、転院率を示しています。  
 脳卒中などは迅速な対応が求められることが多く、救急患者の受け入れも可能な限り行っており、発症後の超急性期脳梗塞に対しては、血栓溶解療法(t-PA静注療法)を行っています。  
 入院後、多職種合同カンファレンスを開き、各症例ごと治療方針を決定し迅速に脳卒中治療を行っています。